

第12回 産学官連携功労者表彰について

～ つなげるイノベーション大賞 ～

平成26年8月29日

内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)

1. 目的

企業、大学、公的研究機関等における産学官連携活動において大きな成果を収め、また、先導的な取組を行う等当該活動の推進に多大な貢献をした成功事例に対して、その功績を称えることで我が国の産学官連携の更なる進展に寄与することを目的とする。

2. 選考方法

(1) 選考経過

関係省(総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省等)から推薦のあった事例について、①連携体制の特長・波及効果、②社会への貢献、③市場への貢献、④技術への貢献の観点から、(2)の選考委員会が各賞受賞にふさわしいと判断する事例を選考。関係府省及び団体がこの結果を経て、各賞の受賞者を決定。

(2) 第12回産学官連携功労者表彰選考委員会

主査: 原山優子(総合科学技術・イノベーション会議有識者議員)

委員: 17名(総合科学技術・イノベーション会議有識者議員8名(主査含む)、外部有識者9名)

3. 受賞対象・受賞者(計14件、40(個人/法人)) ※資料2、3参照

内閣総理大臣賞(1件)、科学技術政策担当大臣賞(1件)、総務大臣賞(1件)、文部科学大臣賞(2件)、厚生労働大臣賞(1件)、農林水産大臣賞(1件)、経済産業大臣賞(2件)、国土交通大臣賞(2件)、環境大臣賞(1件)、日本経済団体連合会会長賞(1件)、日本学術会議会長賞(1件)

4. 授賞式

日時: 平成26年9月12日(金) 13:30～15:30

会場: 東京ビッグサイト(東京国際展示場)会議棟 1階レセプションホールA (江東区有明)

内容: ▼各賞授与式・内閣総理大臣賞プレゼンテーション

▼受賞内容のパネル展示(イノベーションジャパン2014会場にて)